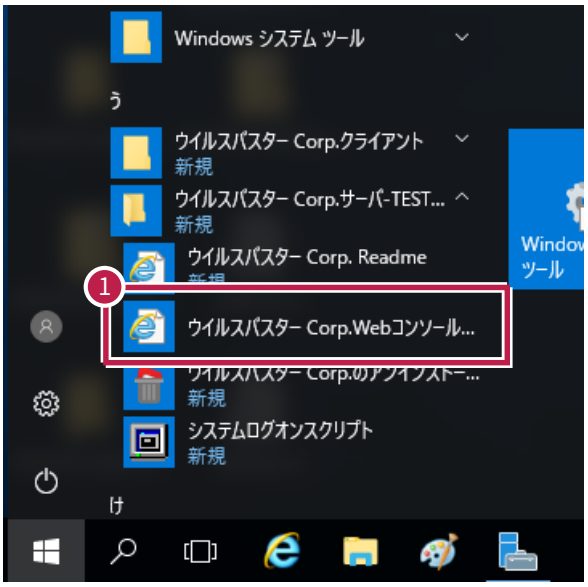
ウィルスバスター コーポレートエディション（サーバーの除外設定）

1 Windowsスタートメニューから［ウィルスバスターCorp.Webコンソール（HTML）］をクリックします。

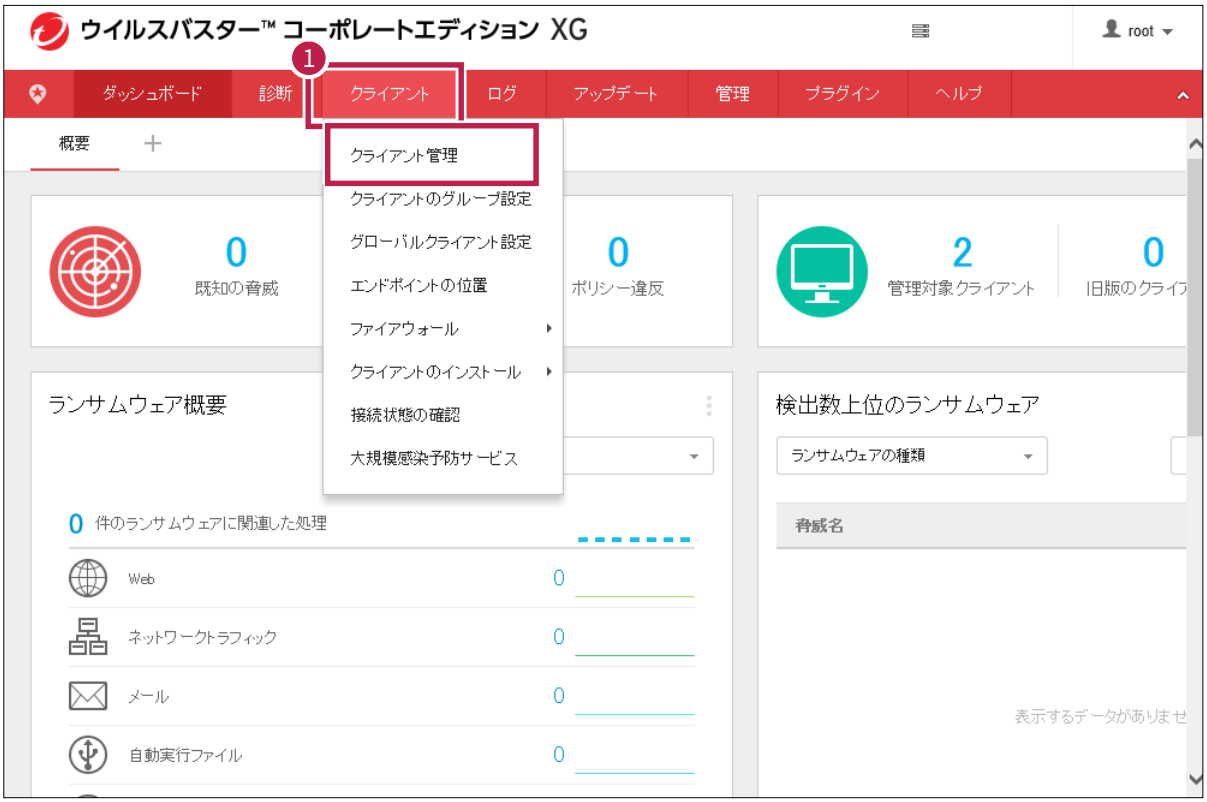
【スタートメニュー】



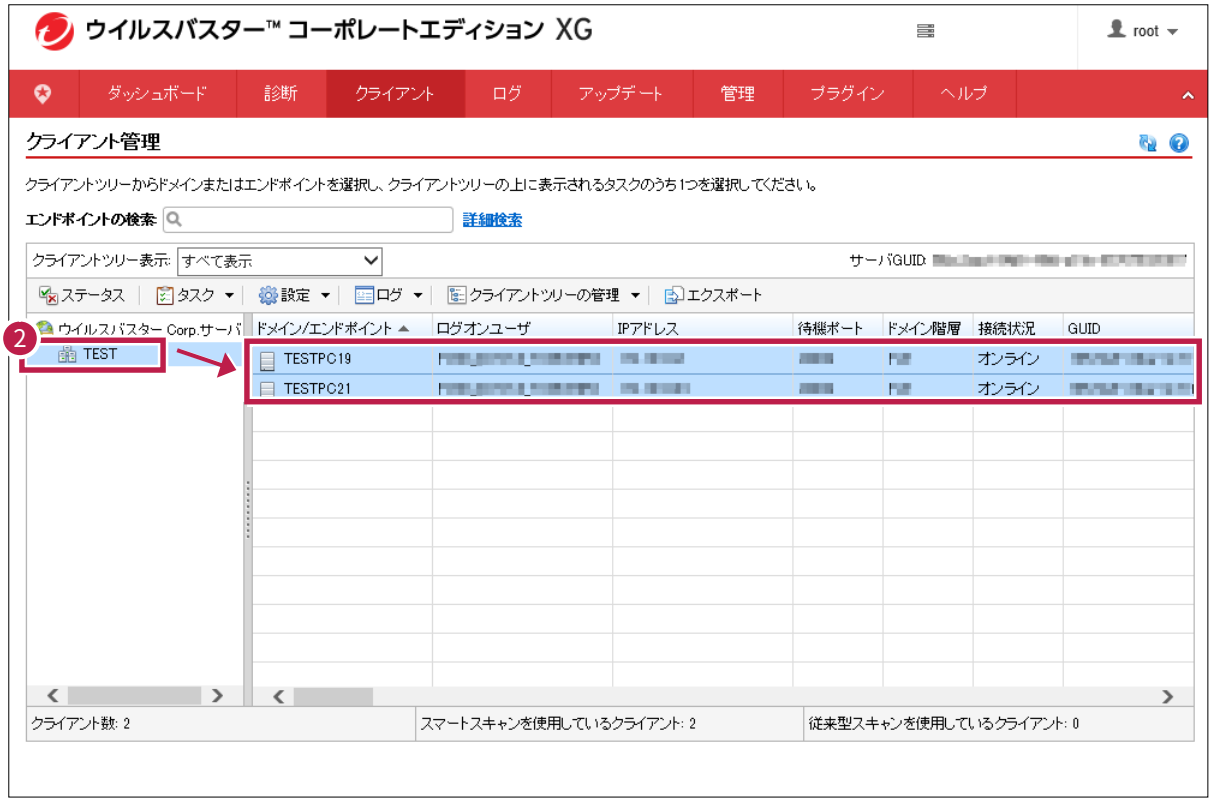
2 システム管理者の方がユーザー名とパスワードを入力して、［ログオン］をクリックします。

① リアルタイム検索の除外設定

1 ［クライアント］ ー ［クライアント管理］ をクリックします。

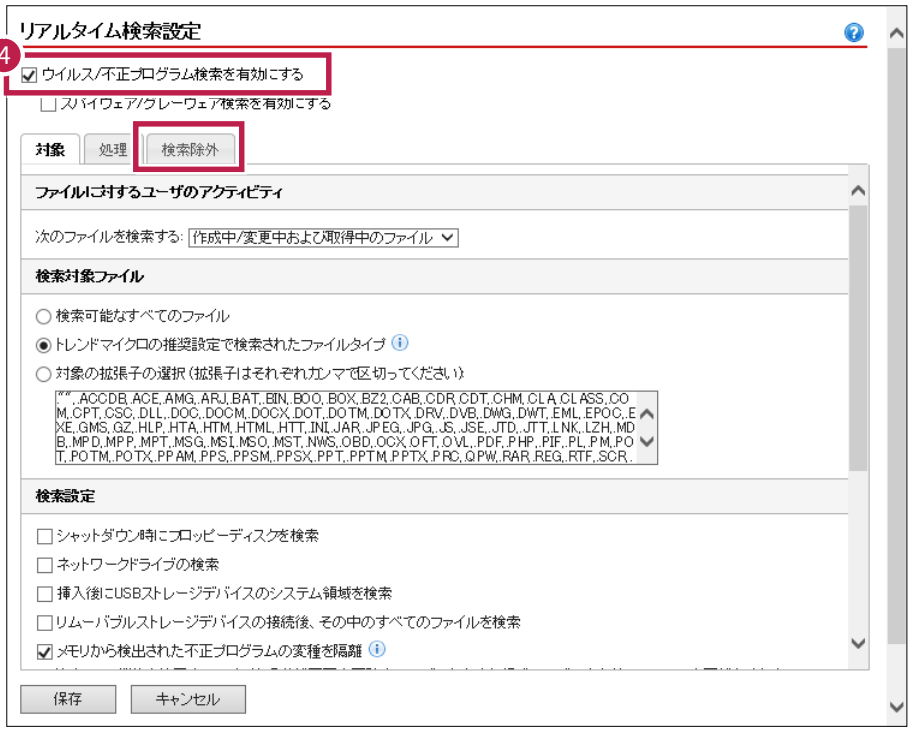


2 除外設定するコンピュータを選択します。（Shift･Ctrlキーで複数選択可）



3 ［設定］－［検索設定］－［リアルタイム検索設定］ をクリックします。

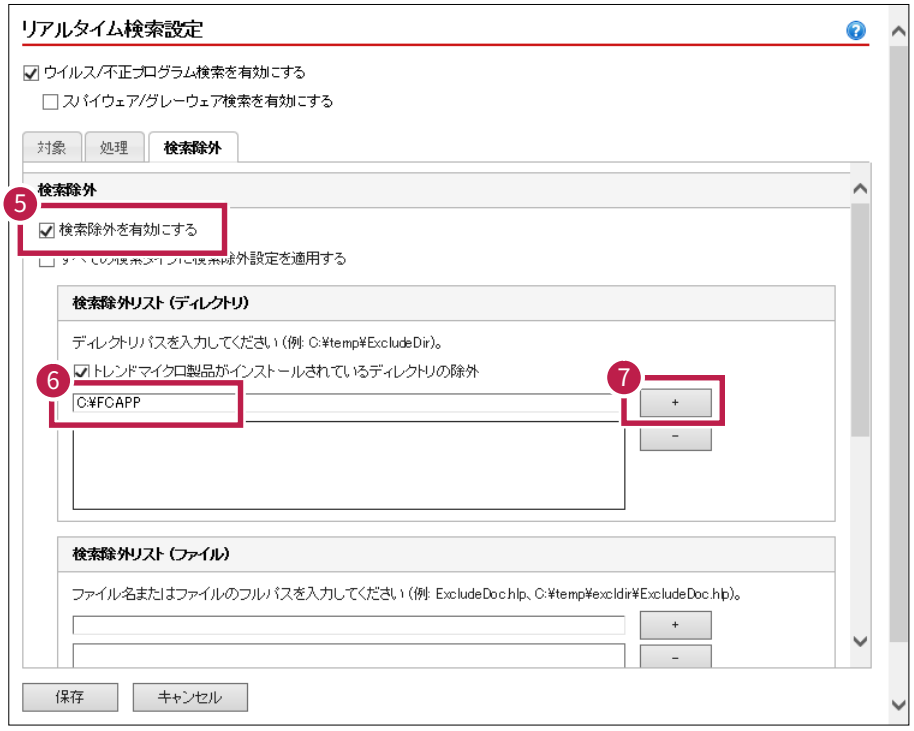
4 ［ウィルス/不正プログラム検索を有効にする］がONであることを確認し、［検索除外］タブをクリックします。



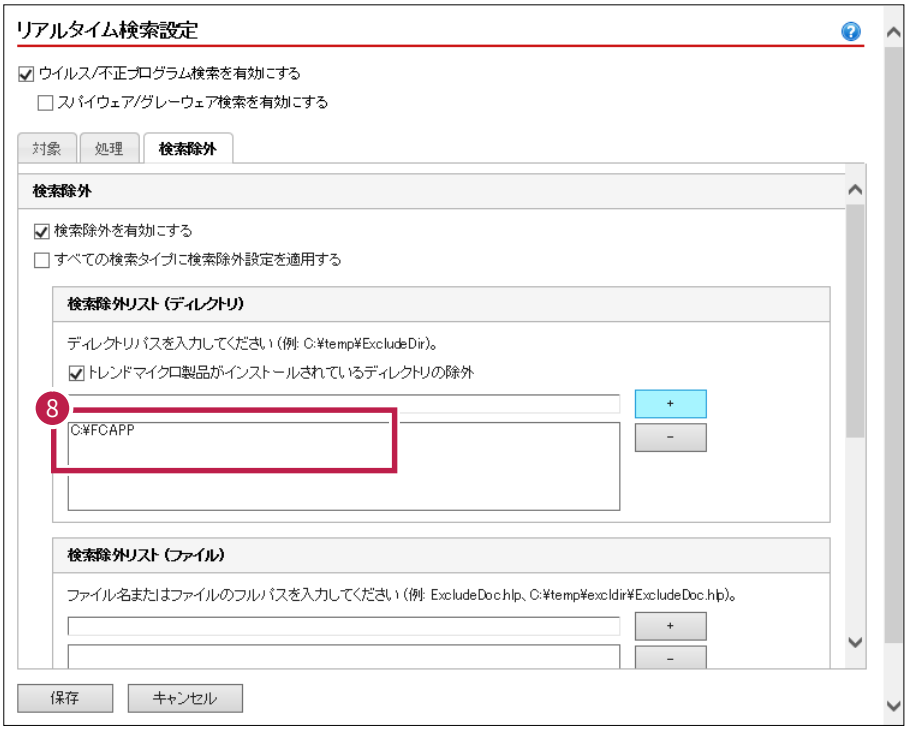
5 ［検索除外を有効にする］がONであることを確認します。

6 弊社製品がインストールされているフォルダーパス「**C**:¥FCAPP」を入力します。
（**C**は弊社製品のインストールドライブです。お客様の環境に合わせて読み替えてください。）
※参照ツリーなどは表示されないので、手入力する必要があります。
※指定したフォルダーのサブフォルダーも除外対象となります。

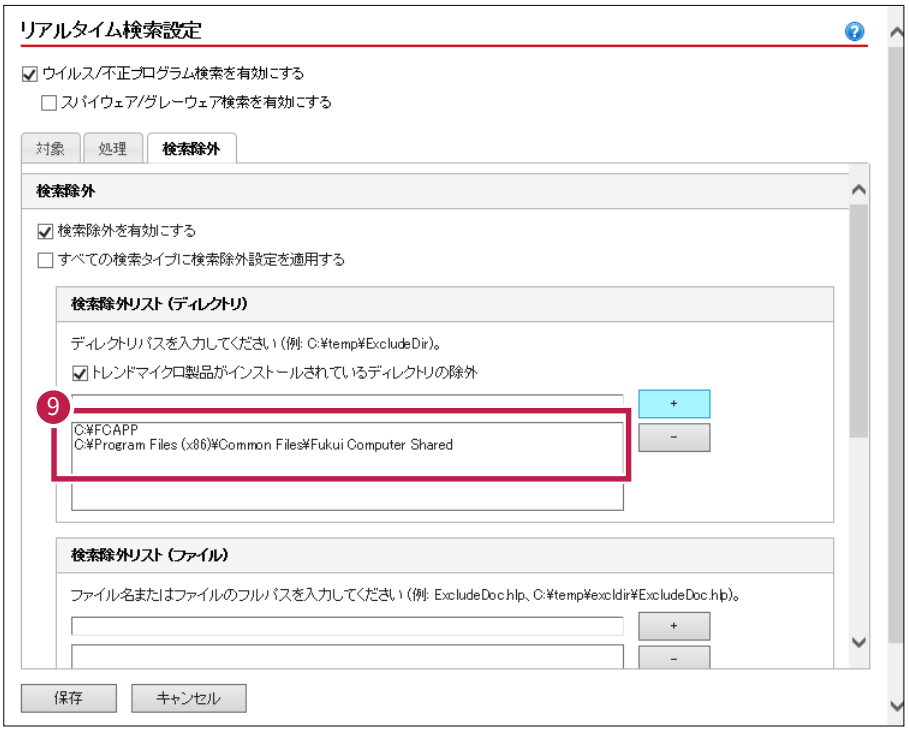
7 ［＋］ボタンをクリックします。



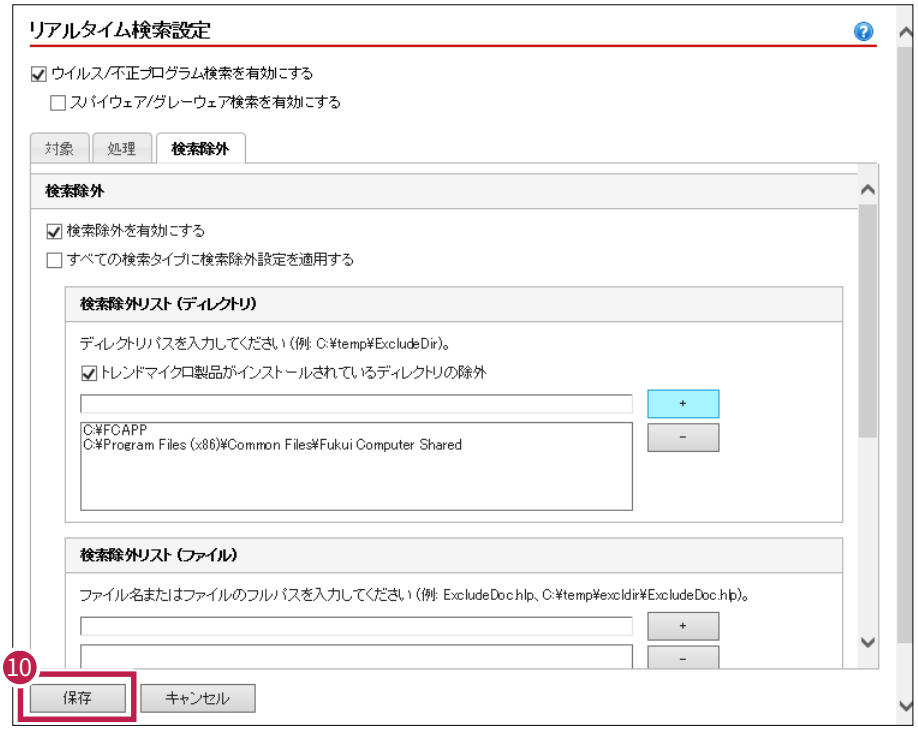
8 下部のリストに、フォルダーパスが追加されたことを確認します。



9 以下のフォルダーが存在する場合は、同様な手順で、それぞれリストに追加してください。
※存在しない場合は追加不要です。
・32 ビットOS の場合「C:¥Program Files ¥Common Files¥Fukui Computer Shared」
・64 ビットOS の場合「C:¥Program Files (x86)¥Common Files¥Fukui Computer Shared」



10 追加が終わったら、［保存］をクリックします。



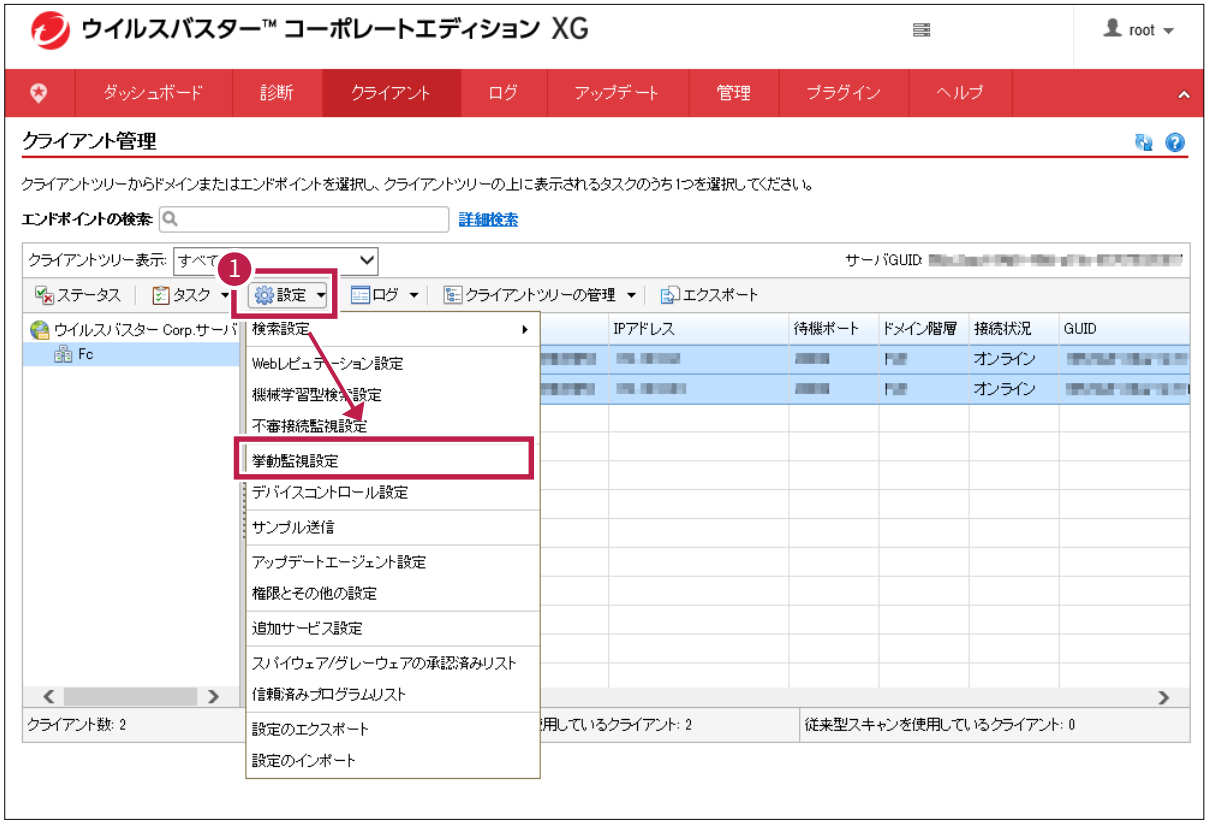
11 ［閉じる］をクリックします。

② 手動検索／予約検索の除外設定

1 ［設定］－［検索設定］－［手動検索設定］または［予約検索設定］ をクリックして設定してください。
※設定方法は、前述の「①リアルタイム検索の除外設定」と同様です。

③ 挙動監視の除外設定

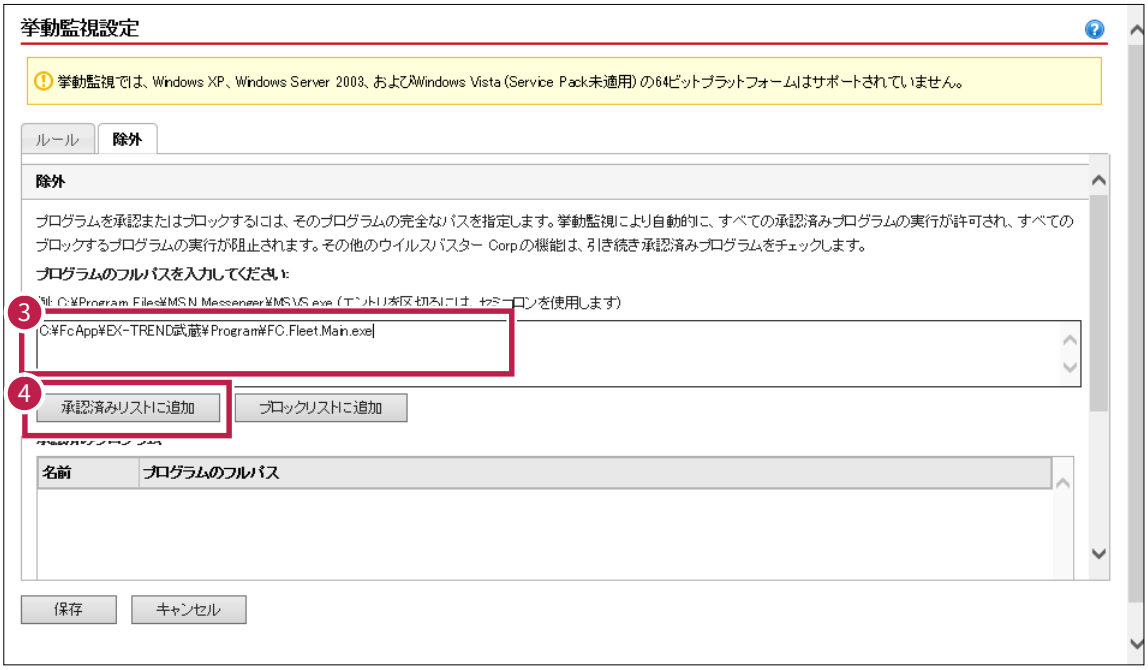
1 ［設定］－［挙動監視設定］をクリックします。



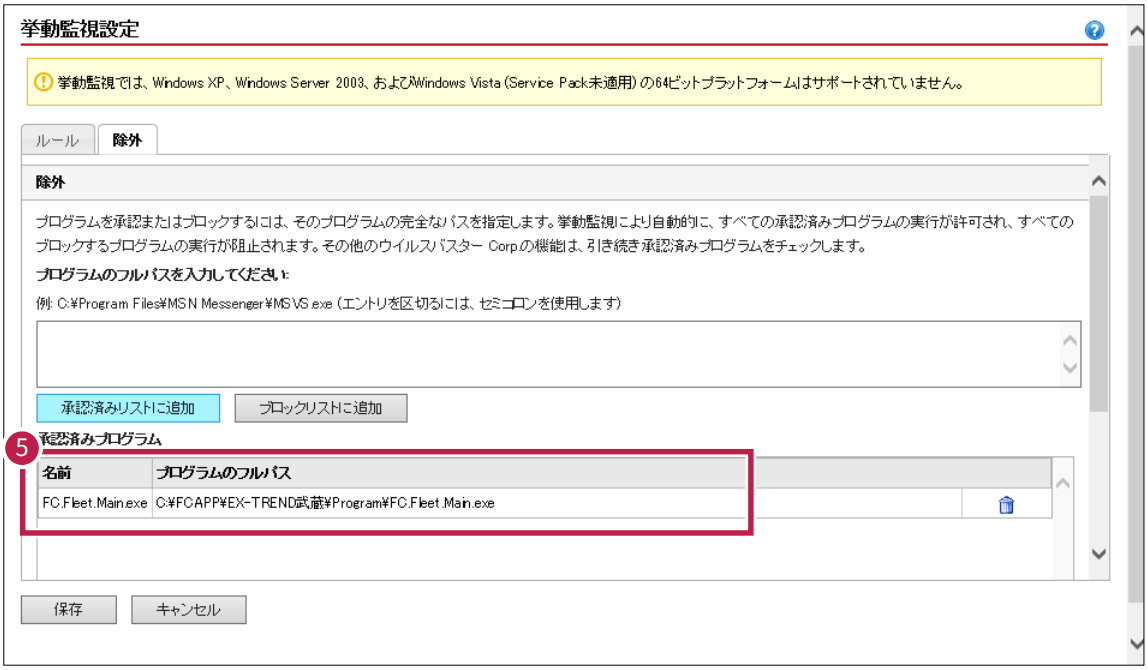
2 ［不正プログラム挙動ブロックを有効にする］がONであることを確認して、［除外］タブをクリックします。

3 ボックスに「C:¥FCAPP」フォルダー内のexeファイルのパスを手入力します。
例：**C**:¥FcApp¥EX-TREND武蔵¥Program¥FC.Fleet.Main.exe
（**C**は弊社製品のインストールドライブです。お客様の環境に合わせて読み替えてください。）
※その他の除外設定するexeファイルは、P.10を参照してください。

4 ［承認済みリストに追加］をクリックします。



5 ［承認済みプログラムリスト］に追加されたことを確認します。



6 同様な手順で、必要なファイルをすべてリストに追加してください。
※半角セミコロン（；）で区切ることで、複数のパスを入力可能です。

7 追加が終わったら、［保存］をクリックします。

8 ［閉じる］をクリックします。

EX-TREND 武蔵に関して除外設定をおすすめする EXE ファイル一覧

（ウィルスとして誤認識された場合に、除外設定の参考にしてください。）

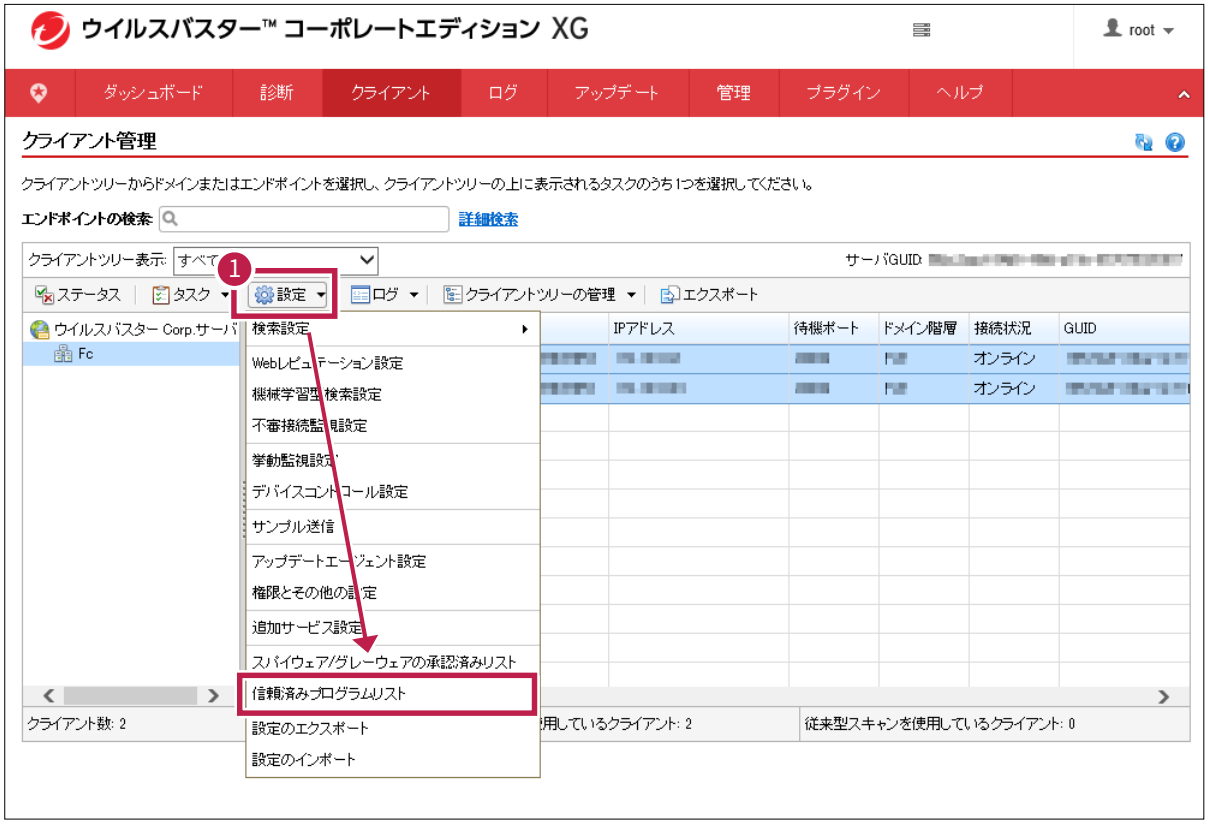
EX-TREND 武蔵			
No	EXE ファイルが存在するフォルダーパス	EXE ファイル名	関係するプログラム
1	C:¥FCAPP¥EX-TREND 武蔵¥Program	FC.Fleet.Main.exe	インデックス
2		FC.Procedure.Main.exe	施工計画書作成支援
3		CCad.exe	建設 CAD
4		FC.Scheduler.exe	工程管理
5		FC.CsManager.exe	原価工程管理
6		ExPhoto.exe	写真管理
7		ExAlbum.exe	アルバム編集
8		ExDeki.exe	出来形管理
9		ExPave.exe	舗装出来形管理
10		ExQual.exe	アスファルト温度管理
11			コンクリート品質管理
12		TrndEnou.exe	電子納品ツール
13	C:¥FCAPP¥FCNCLCenter	FCNCLCenter.exe	ネット認証ライセンスセンター
14	C:¥FCAPP¥Concierge¥Program	TRENDLive.exe	FC コンシェルジュ

※**C**は弊社製品のインストールドライブです。お客様の環境に合わせて読み替えてください。

※弊社の他プログラムでも、ウィルスとして誤認識される場合があります。
　その時は各プログラム（program）フォルダー内の誤認識された EXE ファイルを除外設定して下さい。
例）
・TREND-ONE の場合 「C:¥FCAPP¥TREND-ONE¥Program」フォルダー以下の EXE ファイル
・BTXA の場合 「C:¥FCAPP¥BTXA¥Program」フォルダー以下の EXE ファイル

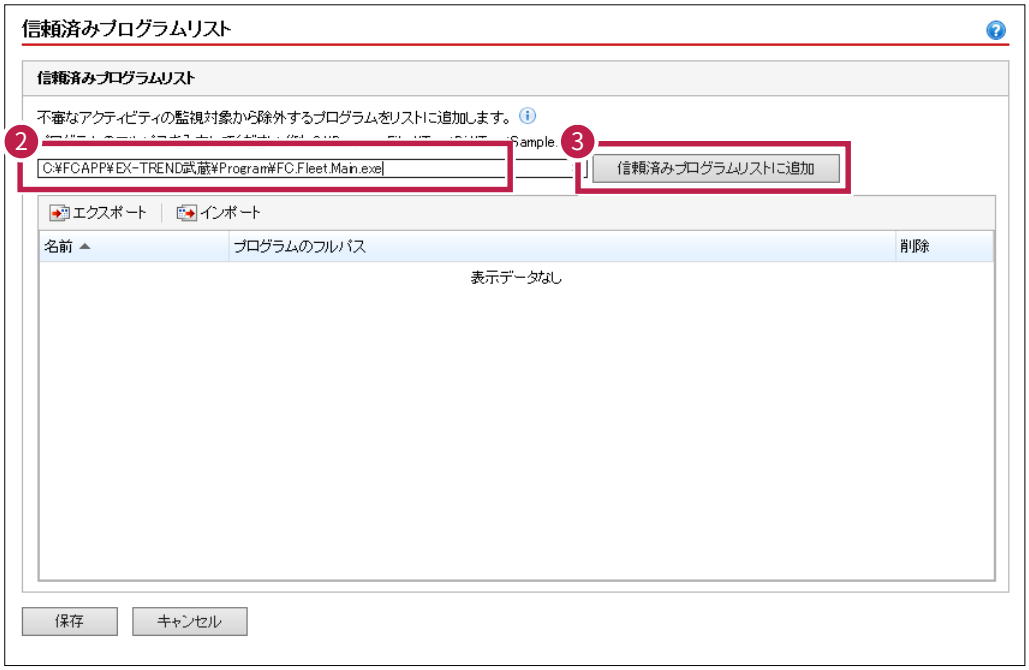
④ 信頼済みプログラムに追加

1 ［設定］ー［信頼済みプログラムリスト］をクリックします。

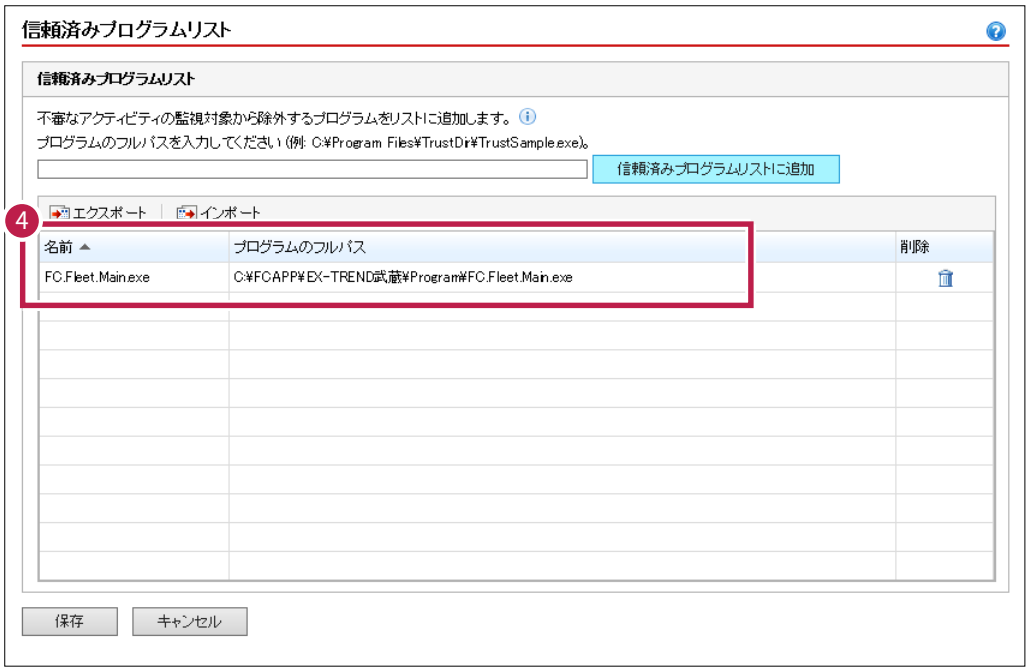


2 ボックスに「C:¥FCAPP」フォルダー内のexeファイルのパスを手入力します。
例：**C**:¥FcApp¥EX-TREND武蔵¥Program¥FC.Fleet.Main.exe
（**C**は弊社製品のインストールドライブです。お客様の環境に合わせて読み替えてください。）
※その他の追加するexeファイルは、P.10を参照してください。

3 ［信頼済みプログラムリストに追加］をクリックします。

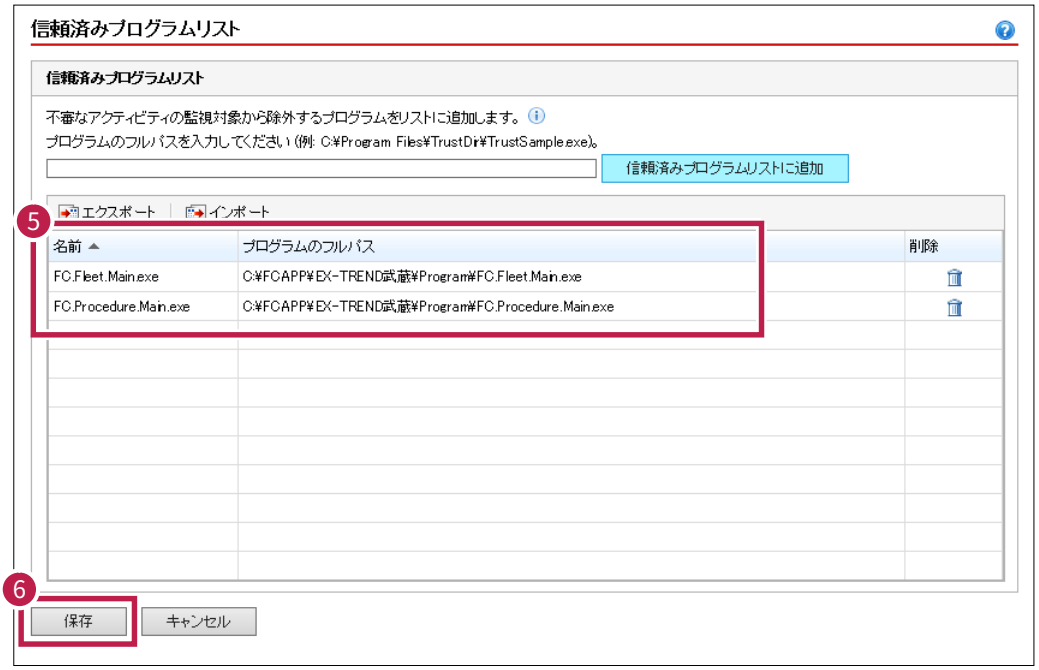


4 ［信頼済みプログラムリスト］に追加されたことを確認します。



5 同様な手順で、必要なファイルをすべてリストに追加してください。

6 追加が終わったら、［保存］をクリックします。



7 ［閉じる］をクリックします。
以上で終了です。